

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：舞鶴市

プロジェクト名	まいづる元気産業創出プロジェクト		実施期間	平成23～26年度	テーマ	地域産業の育成	新規・継続の区分	新規	継続	
地域における現状、課題及び住民ニーズ	人口減少・少子高齢時代を迎え、本市においても急激な人口減少が予想されている。とりわけ、労働人口は20年後に3割以上減少する見込みであり、経済活動の源である労働力が激減し、経済、景気の低迷は必至といえる。 また、本市の産業は、北東アジア地域に向けた日本海側の玄関口としての好立地や、造船業を中心に長年培われてきたものづくり技術、豊かな観光資源や農水産物などの強みを有しているにも関わらず、これらを活かした産業構造を形成してるとは言い難い。このような現状を打破すべく、将来に向けた新たな元気産業を創出するため、従来の手法に捉われない経済政策が求められている。									
プロジェクトの目的及び概要	昨年度に創設した「リーディング産業チャレンジファンド」を継続し、やる気のある事業者の発掘、新商品の開発研究等の挑戦的な取り組みを支援するとともに、海外における販路開拓や関連企業とのビジネスマッチングの仕組みとして、「(仮称)まいづる元気産業情報館」を新たに立ち上げる。									
	総事業費(千円)	355,000	本年度事業費(千円)	57,996	交付金額(千円)	21,323				
プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等)										
事業分類	事業名	事業種別	事業概要				主な実績(出来高数値等)			
市町村 実施事業	リーディング産業チャレンジファンド事業	交付対象事業	意欲ある事業者が行う新たなビジネスモデルの支援、元気産業情報館の構築				リーディング産業チャレンジ補助(5件)、まいづる元気産業情報センターホームページの開設			
	商店街チャレンジ支援事業	交付対象事業	商店街事業者等が行う商店街の賑わいを創造する取り組みを支援				商店街事業者の新商品・新サービスづくりの支援、商店街空き店舗を活用した高等教育機関の活動拠点整備の支援			
	舞鶴産品普及拡大事業	交付対象事業	学校給食の場を活用して舞鶴産品の消費拡大を図る				地元産の米・魚を学校給食に活用			
	新技術開発事業費補助	関連事業	グリーンロードモーターズ株式会社が市内事業者と連携して開発する電気自動車プロジェクトに対する支援							
	働く場の創出企業立地補助	関連事業	工業団地への新規立地事業者に対する支援							
住民協働 事業	地域雇用創造推進(パッケージ)事業	関連事業	新規就農、販路開拓、グリーンツーリズム・インバウンドツーリズムの企画・運営・調整ができる人材等を育成							
成果 指標	成果指標の目標数値	市の制度の活用による創業事業所数(平成26年度:20事業所)	成果指標の実績値(平成25年3月31日時点)		25事業所					
	成果指標の達成状況	(左の理由)	関係機関との連携した周知や、不動産会社と連携した情報公開によるもの。							
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	(時期)							
成果 指標	成果指標の目標数値	リーディング産業チャレンジファンド件数(平成26年度:10件)	成果指標の実績値(平成25年3月31日時点)		11件					
	成果指標の達成状況	(左の理由)	産業振興に係る主要事業として周知・広報活動に努めた結果、平成23・24年度で51件の事業提案(申請)があり、審査を経て11件の事業採択に至った。							
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	(時期)							

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：舞鶴市

<p>本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果</p> <p>未達成の場合も効果を記載すること</p>	<p>関係機関との連携や事業の周知・広報活動が、成果指標の達成につながった。</p> <p>未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。</p>	
<p>本プロジェクトに対する自己評価</p>	<p>関連事業との連携効果</p>	<p>企業誘致に継続して取り組むとともに、既存事業者や商店街による新たなビジネスモデル支援を両輪で取り組むことで、雇用の場の創出に取り組むことができた。</p>
	<p>リーディング・モデル成果</p>	<p>リーディング産業チャレンジファンド事業については、意欲ある事業者の発掘につながった。また、今後は採択した事業者に対して、市場導入に向けての支援や助言などの側面支援を展開していく予定。</p>
	<p>その他の成果</p>	<p>地元企業の新たな事業展開や新商品開発、地元産品の普及支援等を行うことで、市内の各産業分野が相互に関連し、強みを活かした産業構造の形成を進めることができた。</p>

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは、目標数値の近似値であるときは、目標数値を下回ったときは、判断できないときは を記載すること。